

令和 8 年度 医療機関機能・病床機能報告

報 告 様 式 1

G-MIS 操作マニュアル

（病院用・有床診療所用）

（第 1.0 版）

目次

1. メニュー画面について.....	1
2. 報告様式を選択する.....	3
3. 報告内容を入力する.....	4
(1) 基本票画面を確認する(病院用).....	4
(2) 病棟票画面を確認する(病院用).....	6
(3) 削除した病棟票を復旧する(病院用).....	8
(4) 施設票画面を確認する(病院用).....	9
(5) 診療所票画面を確認する(診療所用).....	10
(6) 医療機関機能票画面を確認する(病院・有床診療所共通).....	12
4. 入力内容を報告する.....	14
5. 報告後に修正したい場合.....	15
6. PDF ファイルのダウンロード方法について.....	16
7. 報告状況を確認する.....	18
8. 問合せフォームの使い方.....	19

1. メニュー画面について

以下に記載しているURLからG-MISにアクセスし、図1の画面よりG-MISのユーザ名とパスワードでログインしてください。

G-MISのURL : <https://www.med-login.mhlw.go.jp>

G-MISのパスワード再発行が必要になった場合、図1の「パスワードをお忘れですか？」より申請してください。下記のURLの「1-2. パスワード再発行申請」もご参照ください。

厚生労働省 G-MIS事務局 G-MIS操作マニュアル

(P. 5 1-2. パスワード再発行申請) :

<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001344254.pdf>

G-MIS上で報告可能なブラウザは以下のとおりです。

- ・ MICROSOFT® EDGE (最新バージョン)
- ・ GOOGLE CHROME™ (最新バージョン)
- ・ MOZILLA® FIREFOX® (最新バージョン)
- ・ APPLE® SAFARI® (最新バージョン)

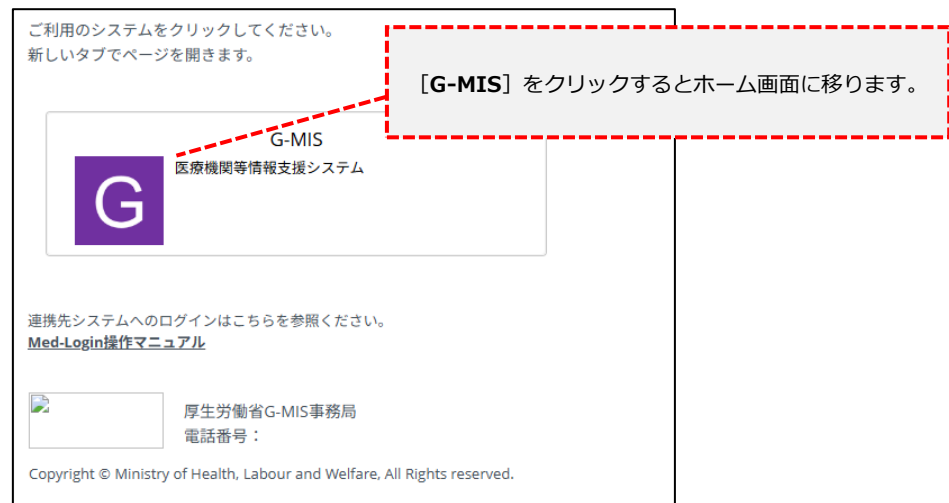
図1 ログイン画面

G-MIS のユーザ名、パスワードを入力し、ログインしてください。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

G-MIS にログインすると図 2 の画面が表示されますので、【G-MIS】をクリックしてください。

図 2 システム選択画面



※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 3 の画面より【医療機関機能・病床機能報告】をクリックしてください。

図 3 G-MIS ログイン後のホーム画面



※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

【医療機関機能・病床機能報告】をクリックすると、医療機関機能・病床機能報告リストビュー画面に移ります。

2. 報告様式を選択する

図 4 の画面よりタイトルの報告様式名をクリックすると、報告様式 1 の入力画面に移ります。

図4 医療機関機能・病床機能報告リストビュー画面

G-MIS

医療機関等情報支援システム

ホーム 調査 ▼ お知らせ お問い合わせ FAQ レポート ▼ 医療機能マスタ

各種資料

- 病床機能報告_様式1_確認・記入要領（病院内）
- 病床機能報告_様式1_確認・記入要領（有床診療所用）
- 病床機能報告_様式2_確認・記入要領（病院、有床診療所共通）
- 病床機能報告_報告マニュアル1（基本編）
- 病床機能報告_報告マニュアル2（分科編）
- G-MIS操作マニュアル_病床機能報告様式1（病院内、有床診療所用）
- G-MIS操作マニュアル_病床機能報告様式2（病院、有床診療所共通）

医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム

問合せフォームを利用したての連絡は終了しました。医療機関・病床・外来機能報告制度に関するお問い合わせのみ受け付けております。

[医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム](#)

報告状況について

- 未作成：報告が作成されていない状態です。報告画面に進み、報告項目の入力をお願いします。
- 作中中：報告が作成途中の状態です。すべての報告項目を入力し、「報告ボタン」から登録をお願いします。
- 報告済み：報告が完了している状態です。修正を行う場合は、取戻しの処理をお願いします。

すべて選択

タイトル	医療機関・病床・外来管理番号	エラーありなし	報告状況
令和8年度 [] 病院_医療機能機能・病床機能報告制度 様式1	[]	なし	作成中

すべて表示

すべて選択

タイトル	医療機関・病床・外来管理番号	エラーありなし	報告状況
令和8年度 [] 病院_医療機能機能・病床機能報告制度 様式2	[]	あり	作成中

すべて表示

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

3. 報告内容を入力する

病院・有床診療所の種別に応じた操作方法が記載されていますので、以下の内容をご確認の上、該当箇所をご覧ください。

- | | |
|------------------------------------|------------------|
| (1) 基本票画面を確認する | ・ ・ ・ 病院用 |
| (2) 病棟票画面を確認する | ・ ・ ・ 病院用 |
| (3) 削除した病棟票を復旧する | ・ ・ ・ 病院用 |
| (4) 施設票画面を確認する | ・ ・ ・ 病院用 |
| (5) 診療所票画面を確認する | ・ ・ ・ 有床診療所用 |
| (6) 医療機関機能票画面を確認する | ・ ・ ・ 病院・有床診療所共通 |

(1) 基本票画面を確認する(病院用)

図5の画面より【編集】ボタンをクリックしてから、画面に沿って入力を進めてください。項目に必須項目、任意項目、報告不要な項目があります。必須項目には項目横に「*」が表示され、報告不要な項目は回答欄がグレイアウトされます。

図5 閲覧画面（基本票）

【編集】ボタンをクリックしてから入力を進めてください。

貴院名に修正がある場合は、「医療機関情報訂正欄」に令和8年7月1日時点の貴院の医療機関名をご入力ください。なお、本欄には修正後の貴院の医療機関名以外の情報(医療機関住所や連絡先電話番号等)を入力しないでください。貴院名以外が令和8年7月1日時点の情報と異なる場合は、制度運営事務局にご連絡ください。(画面上では修正できない項目があります)

入力が必要な項目は項目横に*が表示されます。

ページ左にあるナビゲーションメニューでは、各項目に移動できる他、エラーがある項目とエラーの数を確認することができます。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 6 の画面より基本票「2. 病棟コード・病棟名入力」欄に各病棟の病棟コードと病棟名を入力してください。

図 6 編集画面（基本票）

2. 病棟コード・病棟名入力

1. 病棟コード・病棟名【貴院において、令和 8 年 7 月 1 日時点で一般病床・療養病床を有する全ての入院病棟の病棟コード及び名称を入力してください。】

※病棟の単位は、各病棟における看護体制の 1 単位をもって病棟として取り扱うものとします。特定入院料を算定する治療室・病室については、当該施設基準の要件を満たす体制の 1 単位をもって病棟として取り扱うものとします。（特殊疾患入院医療管理料、小児入院医療管理料 3、小児入院医療管理料 4、回復期リハビリテーション入院医療管理料、地域包括ケア入院医療管理料 1～4、一類感染症患者入院医療管理料を算定する場合は除く。）

※同じ病棟名の病棟が存在する場合、病棟名に連番を付して区別してください。

※病棟コードは、電子レセプトにより診療報酬請求を行っている病院であって、令和 8 年 6 月診療分であって令和 8 年 7 月審査分の入院レセプトに一般病床または療養病床の入院に係る「病棟コード」を記録済みの場合、電子レセプトに記録済みの病棟コード（「1906****」の 9 桁コード）をご記入ください。上記以外の医療機関・病棟は、厚生労働省ホームページに掲載されている「病床機能報告に関する電子レセプト作成の手引き」をはじめとする通知及びマスターファイル等ご参照のうえ、病棟コード（「1906****」の 9 桁コード）を適宜ご記入ください（ただし、電子レセプトに記録していない場合であって休棟中等の場合、病棟コードの 5 桁目を「5」とすることは可とします）。

病棟コード・病棟名

※病棟票を削除したい場合は、表の左の列にチェックをいれて「病棟票を削除する」ボタンを押してください。

✓	病棟No.	医療機能	病棟コード ※下4桁を入力	病棟名
☐	1	1. 高度急性期 19061	0001	
☐	2	1. 高度急性期 19061	0002	
☐	3			
☐	4			
☐	5			
☐	6			
☐	7			
☐	8			
☐	9			
☐	10			
☐	11	1. 高度急性期 19061	0015	
☐	12	1. 高度急性期 19061	0016	
☐	13	1. 高度急性期 19061	0017	
☐	14			
☐	15			
☐	16			
☐	17			
☐	18			
☐	19			
☐	20			
☐	21			
☐	22			
☐	23			
☐	24			
☐	25			
☐	26			
☐	27			
☐	28			
☐	29			
☐	30			
☐	31			
☐	32			
☐	33			
☐	34			
☐	35			
☐	36			
☐	37			
☐	38			
☐	39			
☐	40			
☐	41			
☐	42			
☐	43			
☐	44			
☐	45			
☐	46			
☐	47			
☐	48			
☐	49			
☐	50			
☐	51			
☐	52			
☐	53			
☐	54			
☐	55			
☐	56			
☐	57			
☐	58			
☐	59			
☐	60			
☐	61			
☐	62			
☐	63			
☐	64			
☐	65			
☐	66			
☐	67			
☐	68			
☐	69			
☐	70			
☐	71			
☐	72			
☐	73			
☐	74			
☐	75			
☐	76			
☐	77			
☐	78			
☐	79			
☐	80			
☐	81			
☐	82			
☐	83			
☐	84			
☐	85			
☐	86			
☐	87			
☐	88			
☐	89			
☐	90			
☐	91			
☐	92			
☐	93			
☐	94			
☐	95			
☐	96			
☐	97			
☐	98			
☐	99			
☐	100			

基本票の病棟の入力では、まず【医療機能】をクリックし、入力したい病棟の機能を選択します。
『令和 8 年度医療機関機能・病床機能報告 報告様式 1 確認・記入要領』の考え方に基づき、最もふさわしい医療機能の一つ選択してください。
※システム上「医療機能」と表示されますが、本項目は、「病床機能」と読み替えてご選択をしてください。

病棟毎に設定した任意の下 4 桁を入力します。

病棟票の削除・追加はこのボタンで行います。ここで入力した情報は、病棟票と連携されます。病棟票の入力を行っている場合は、誤って削除しないようご注意ください。

病棟票の追加・削除は画面上部の保存ボタンを押すまで、内容は確定されません。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

入力が完了しましたら、図 7 の画面より【保存】ボタンをクリックして入力内容を保存してください。ただし、保存後は保存前のデータに戻すことはできません。

図 7 編集画面（基本票）

医療機関報告書(1)
令和 8 年度 貴院_医療機関機能・病床機能報告制度 様式1

報告書 結果出力

基本票エラー件数 0 施設票エラー件数 0 医療機関機能票エラー件数 0 報告状況 作成中

基本票 病棟票 施設票 医療機関機能票

ナビゲーションメニュー
リンクを押すと表示しに移動します

1. 基本情報
2. 病棟コード・病棟名

1. 基本情報

1. 医療機関名

貴院名
医療法人

医療機関報告訂正欄

※表示されている貴院名が誤っている場合、正しい名称を入力してください

入力が完了したら、【保存】ボタンをクリックします。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

(2) 病棟票画面を確認する(病院用)

図8の画面より「病棟票」タブを選択すると、病棟票の一覧が表示されます。[詳細]ボタンをクリックすると、各病棟票の入力画面に移ります。

※ ここで表示される病棟票は基本票で作成された病棟票と一致します。病棟名の編集や病棟票の追加・削除等は、一旦基本票の入力フォームに戻って操作を行ってください。

図8 病棟票一覧表示画面(病棟票)

病棟票一覧

リンク列の[詳細]ボタンをクリックすると病棟票の詳細を閲覧することができます。
※病棟票の追加・削除は基本票の編集で行うことが可能です。

リンク	病棟No	病棟コード	病棟名	作成日時
詳細	1	190630001	██████████	2026/08/29 14:09:05
詳細	2	190620003	██████████	2026/08/29 13:33:17
詳細	3	190620004	██████████	
詳細	4	190620005	██████████	
詳細	5	190620006	██████████	
詳細	6	190620007	██████████	
詳細	7	190650001	██████████	2026/08/29 13:29:44
詳細	8	190650008	██████████	2026/08/29 14:18:06

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

複数の病棟票がある医療機関では、画面の病棟コード・病棟名を確認した上で、入力してください。基本票と同様に、図9の画面より[編集]ボタンをクリックしてから、画面に沿って入力を進めてください。一部の項目では、施設票や病棟票のその他の入力項目から自動計算されます。なお、自動計算される項目は編集できません。

図9 閲覧画面(各病棟票)

【編集】ボタンをクリックしてから入力を進めてください。

作成している病棟の病棟コード・病棟名を確認してください。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

3. 一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数【令和8年7月1日時点】

(10) 当該病棟において届出を行っている入院料等1〜73 → 届出病床数（46、49、50、57、62〜65、73の病床数を含む）
0 床

(11) 当該病棟において病室単位で46、49、50、57、62〜65、73の届出を行っている場合、その該当番号 → 届出病床数
0 床

(12) 当該病棟において病室単位で46、49、50、57、62〜65、73の届出を行っている場合、その該当番号 → 届出病床数
0 床

(13) 当該病棟において入院料等1〜73の届出なし《自動計算により算出》
51 床

自動計算される項目は計算された結果の値が表示されます。（入力できません）

6. 入院患者数の状況【令和7年4月1日〜令和8年3月31日の1年間】

※一般病床・療養病床に入院するショートステイ利用者、正常な妊産婦、院内で出生した正常な新生児、生母の入院に伴って入院した新生児又は乳児、公費負担医療、労災保険制度や労働福祉事業としての医療、自賠責、治療、人間ドック、その他の自由診療等での入院料についても、新規入院患者数・在院患者数に数えてください。
※入院後の1回目の入棟・退棟のみを数え、同一病棟での再入棟・再退棟は数えません。また、DPC対象病棟間、同一の入院料を算定する病棟間の転棟であっても、新規入院患者・退院患者として数えてください。
※1入院1単位と考える。入院期間が通算される再入院患者等についても新規入院患者・退院患者として数えてください。

(40) ① 新規入院患者数（単位：人）【令和7年4月1日〜令和8年3月31日の1年間】《自動計算により算出》

1年間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 10 の画面のとおり、一部の項目では、他の項目の入力内容が一定の条件を満たす必要があります。入力できない場合は、関連する他の項目の入力内容を再度ご確認ください。

図 10 一定条件下で入力可能となる項目の例（編集画面（病棟票））

(4) 変更予定の情報

⚠ 上記項目 1 において「2040年7月1日時点の機能の実現」に向けて、それ以前に変更予定がある場合は、下のチェックボックスにチェックを入れて、変更後の機能、その変更予定年月を入力してください。

☐ 2040年7月1日迄に変更予定あり → 変更後の機能 変更予定年月
西暦 年 月

例えばこのような項目では、「変更予定あり」にチェックが入ると「変更予定年月」が入力できるようになります。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

病棟票の入力が完了しましたら、図 11 の画面より【保存】ボタンをクリックして**入力内容を保存してください。**ただし、保存後は保存前のデータに戻すことはできません。全ての病棟票の入力を行い、保存が完了しましたら、施設票の入力へ進みます。

図 11 編集画面（各病棟票）

ナビゲーションメニュー
リンクを押すと見出しに移動します

- 0. 基本情報
- 1. 病床機能等
- 2. 許可病床数
- 3. 一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料等

貴院名: [] 病棟 住所: [] 電話番号: [] 医療機関・病床・外注管理番号 []

0. 基本情報

1. 医療機関名

貴院名 [] 病院

入力が完了しましたら、【保存】ボタンをクリックします。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 12 の画面より【削除した病棟票を復旧する】ボタンをクリックすると削除前の状態に戻すことができます。その場合、復旧した病棟票のデータは削除された時点の状態に復旧されます。（初期状態に戻すことはできません。）

2. 病棟コード・病棟名入力

1. 病棟コード・病棟名【貴院において、令和8年7月1日時点で一般病床・療養病床を有する全ての入院病床の病棟コード及び名称を入力してください。】

※病棟の単位は、各病棟における看護体制の1単位をもって病棟として取り扱うものとします。特定入院料を算定する治療室・病室については、当該施設基準の要件を満たす体制の1単位をもって病棟として取り扱う入院医療管理科3、小児入院医療管理科4、回復期リハビリテーション入院医療管理科、地域包括ケア入院医療管理科1～4、一類感染症患者入院医療管理科を算定する場合は除く。）

※同じ病棟名の病棟が存在する場合、病棟名に連番を付して区別してください。

※病棟コードは、電子レセプトにより診療報酬請求を行っている病院であって、令和8年6月診療分であって令和8年7月審査分の入院レセプトに一般病床または療養病床の入院に係る「病棟コード」を記録頂いたものはじめてとする通知及びマスターファイル等ご参照のうえ、病棟コード

【削除した病棟票を復旧する】

ボタンをクリックします。

病棟	病棟名
1	2. 急性期 19062
4	1906

削除した病棟票を復旧する

図 13 の画面より復旧したい病棟票にチェックをいれ、**【復旧】** ボタンをクリックしてください。基本票「2. 病棟コード・病棟名入力」の一覧の最後尾復旧した病棟票が追加されます。

削除した病棟票を復旧する

※削除した病棟票を復旧したい場合は、票の左の列にチェックをいれて、「復旧」ボタンを押してください。

✓	病棟コード	病棟名	削除日時
☒	1. 高度急性期 19061	4 階東病棟	2024/09/06 16:47:01
☐	1. 高度急性期 19061	4 階西病棟	2024/09/06 16:47:01

🔊 復旧
✖ キャンセル

チェックをいれた後、**「復旧」** ボタンをクリックします。

復旧したい病棟票にチェックをいれます。

2. 病棟コード・病棟名入力

1. 病棟コード・病棟名【病院において、令和6年7月1日時点で一般病棟】

※病棟の単位は、各病棟に付ける警報機等の1単位をもって病棟として取り扱うものとします。
※1階（特殊外来入込受診室）科、小児入院部（病棟）科、地域看護ケア入院部（病棟）科、4〜6階（病棟）科の病棟が対象となりますが、病棟名の末尾が「1」で始まる病棟は対象外です。

※病棟コードは、症別やアトピーによる診療科目別（病棟）を付与して15桁のコードとなります。病棟名を末尾に付与して15桁のコードを付与します（「1906****」の4桁は、必ず記入ください。1桁は「0」で埋め、2桁は必ず「06」とする固定の数字（アトピー診療科）を付与します。病棟コード（「1906****」の4桁）を「1906」として入力してください。※病棟コード（「1906****」の4桁）を「1906」として入力してください。※病棟コード（「1906****」の4桁）を「1906」として入力してください。

病棟コード・病棟名

※病棟名を指定しない場合は、病棟名が「病棟」として入力されます（※病棟名を指定しない場合は、病棟名が「病棟」として入力されます）

✓	病棟コード	医療機関	病棟コード ※7桁まで入力	病棟名
☐	2. 急性期 19062	1906		病棟
☒	2. 1. 高度急性期 19061	1906		病棟

復旧した病棟票が一覧の最後尾に追加されます。
また、データは削除された時点の状態で復旧されます。

削除した病棟票を復旧する

※削除した病棟票を復旧したい場合は、票の左の列にチェックをいれて、「復旧」ボタンを押してください。

✓	病棟コード	病棟名	削除日時
☐	1. 高度急性期 19061	4 階西病棟	2024/09/06 16:47:01

🔊 復旧
✖ キャンセル

復旧した病棟票は「**削除した病棟票を復旧する**」の画面一覧から消えます。

8

(4) 施設票画面を確認する(病院用)

施設票も同様に、図 14 の画面より【編集】ボタンをクリックしてから、画面に沿って入力を進めてください。

図 14 閲覧画面（施設票）

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 15 の画面のとおり、一部の項目では、施設票や病棟票のその他の入力項目から自動計算されます。自動計算される項目は編集できません。

図 15 閲覧画面（施設票）

職種	専任者の人数	パート・アルバイトの人数
(2) 医師	0 人	0 人
(3) 歯科医師	0 人	0 人
(4) 看護師	0 人	0 人
(5) 准看護師	0 人	0 人
(6) 看護補助者	0 人	0 人
(7) 助産師	0 人	0 人
(8) 理学療法士	0 人	0 人

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

施設票の入力が完了しましたら、図 16 の画面より【保存】ボタンをクリックして入力内容を保存してください。ただし、保存後は保存前のデータに戻すことはできません。

図 16 編集画面（施設票）

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

基本票、病棟票、施設票の入力が完了し保存した後は、「(6) 医療機関機能票画面を確認する（病院・有床診療所共通）」へ進んでください。

(5) 診療所票画面を確認する(診療所用)

図 17 の画面より【編集】ボタンをクリックしてから、画面に沿って入力を進めてください。項目に必須項目、任意項目、報告不要な項目があります。必須項目には項目横に「*」が表示され、報告不要な項目は回答欄がグレーアウトされます。

図 17 閲覧画面(診療所票)

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 18 の画面のとおり、一部の項目では、他の項目の入力内容が一定の条件を満たす必要があります。入力できない場合は、関連する他の項目の入力内容を再度ご確認ください。

図 18 一定条件下で入力可能となる項目の例(編集画面(診療所票))

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 19 編集画面（診療所票）

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 20 編集画面（診療所票）

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

11

(6) 医療機関機能票画面を確認する(病院・有床診療所共通)

図 21 の画面より【編集】ボタンをクリックしてから、画面に沿って入力を進めてください。項目に必須項目、任意項目、報告不要な項目があります。必須項目には項目横に「*」が表示されます。

図 21 閲覧画面（医療機関機能票）

【編集】ボタンをクリックしてから入力を進めてください。

入力が必要な項目は項目横に*が表示されます。

ページ左にあるナビゲーションメニューでは、各項目に移動できる他、エラーがある項目とエラーの数が確認することができます。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 22 の画面のとおり、一部の項目では、他の項目の入力内容が一定の条件を満たす必要があります。入力できない場合は、関連する他の項目の入力内容を再度ご確認ください。

図 22 一定条件下で入力可能となる項目の例（編集画面（医療機関機能票））

3. 臨床研修の実施状況【令和8年7月1日時点】

① 初期臨床研修の実施の有無
※基幹型臨床研修および協力型臨床研修の両方を実施している場合は、「1. 基幹型臨床研修の実施有り」とご回答ください。

* (60) 3. 実施無し

② 自院が基幹型として管理するプログラムに所属する初期研修医数
※初期臨床研修を実施している場合のみご回答ください。

(61) 人

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

例えばこのような項目では、(60)「1. 基幹型臨床研修の実施有り」を選択すると(61)「自院が基幹型として管理するプログラムに所属する初期研修医数」が入力できるようになります。

図 23 の画面のとおり、一部の項目では、入力した内訳項目が自動計算されます。自動計算される項目は編集できません。

図 23 編集画面（医療機関機能票）

③ 回復期リハビリテーション病棟退棟患者数【令和7年4月1日～令和8年3月31日の1年間】
 ※回復期リハビリテーション病棟入院料及び回復期リハビリテーション入院医療管理料を算定する病棟又は病室を有する医療機関のみご回答ください。
 ※回復期リハビリテーション病棟（病室）在棟中、回復期リハビリテーション病棟入院料（入院医療管理料）を算定しなかった患者及び死亡した患者は除く

* (164) 入院期間ごとの退棟患者数（単位：人）《合計値は自動計算により算出》

合計
323,969

自動計算される項目は入力することができず、計算された結果の値が表示されます。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

入力が完了しましたら、図 24 の画面より【保存】ボタンをクリックして入力内容を保存してください。ただし、保存後は保存前のデータに戻すことはできません。

図 24 編集画面（医療機関機能票）

医療機能報告書(1)
 令和8年度 [病院名] 病院_医療機関機能・病床機能報告制度 様式1

基本票エラー件数 0 病棟票エラー件数 0 施設票エラー件数 0 医療機関機能票エラー件数 0 報告状況 作成中

基本票 病棟票 施設票 医療機関機能票

ナビゲーションメニュー
 リンクを押しすと左出しに移動します

1. 医療機関機能等
 2. 構造設備・人員配置
 3. 臨床研修の実施状況
 4. 在宅医療部門の設置状況
 5. 救急外来の設置状況

貴院名 [] 住所 [] 電話番号 [] 医療機関・病床・外来管理番号 []

1. 医療機関機能等

* ① 2026（令和8）年7月1日時点の機能

☒ 1. 高齢者救急・地域急性期機能 ☐ 2. 急性期拠点機能 ☐ 3. 在宅医療等連携機能
☐ 4. 専門等機能 ☐ 5. 医療及び広域診療機能

編集 取消 キャンセル 保存

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

4. 入力内容を報告する

保存が完了しましたら、図 25 の画面より【報告】ボタンをクリックして入力した内容を報告してください。

図 25 報告前 閲覧画面（基本票）

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

エラーがない場合は、図 26 の画面が表示されますので、【報告する】ボタンをクリックして報告を完了してください。

図 26 報告画面

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

報告項目にエラーがある場合は、図 27 の画面が表示されます。【キャンセル】ボタンをクリックすると図 25 の画面に戻りますので、ナビゲーションメニューのエラー項目件数をご確認の上、エラー内容を修正してください。

図 27 警告画面

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

5. 報告後に修正したい場合

報告期間内であれば、報告完了後においても入力した内容を修正することができます。図 28 の画面より【取戻し】ボタンをクリックすると、図 29 の画面が表示されますので、【取戻し】ボタンをクリックして入力した内容を取戻してください。修正後は【保存】ボタンをクリックした上で、再度報告を完了してください。

図 28 報告後 閲覧画面（基本票）

The screenshot shows a web application interface for reporting. At the top, there's a header with the title '病院_医療機関機能・病床機能報告制度 様式1' and a '報告履歴' button. Below the header, there are several tabs: '基本票', '病棟票', '施設票', and '医療機関機能票'. The '基本票' tab is selected. On the left, there's a 'ナビゲーションメニュー' with links to '1. 基本情報' and '2. 病棟コード・病棟名'. The main content area is titled '1. 基本情報' and contains a form with fields for '病院名', '住所', '電話番号', and '医療機関・病床・外来管理番号'. A red dashed box highlights the '取戻し' button in the top right corner of the form area. A text box next to the button says '【取戻し】ボタンをクリックします。'.

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 29 取戻し実行画面

The screenshot shows a confirmation screen for the 'Take Back' action. The title is '取戻し'. Below the title, there's a message '取戻しを実行します。'. At the bottom right, there are two buttons: '取戻し' (Take Back) and '× キャンセル' (Cancel).

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

6. PDF ファイルのダウンロード方法について

図 30 の画面より PDF ファイルをダウンロードしたい報告様式名をクリックしてください。

図 30 医療機関機能・病床機能報告リストビュー画面



厚生労働省 G-MIS
医療機関等情報支援システム

[ホーム](#)
[調査](#)
[お知らせ](#)
[お問合せ](#)
[FAQ](#)
[レポート](#)
[医療機関マスタ](#)

検索キーワードを入力してください

各種資料

- 病床機能報告_様式1_確認・記入要領 (病児用)
- 病床機能報告_様式1_確認・記入要領 (有床診療所用)
- 病床機能報告_様式2_確認・記入要領 (病院・有床診療所共通)
- 病床機能報告_報告マニュアル1 (基本編)
- 病床機能報告_報告マニュアル2 (手順編)
- G-MIS操作マニュアル_病床機能報告様式1 (病児用・有床診療所用)
- G-MIS操作マニュアル_病床機能報告様式2 (病院・有床診療所共通)

医療機関・病床・外床機能報告 問合せフォーム

問合せフォームを利用しての連絡は終了しました。医療機関・病床・外床機能報告制度に関するお問い合わせは、[お問い合わせ](#)からお願いします。

医療機関・病床・外床機能報告 問合せフォーム

報告状況について

- ※未作成：報告が作成されていない状態です。報告画面に進み、報告項目の入力をお願いします。
- ※作成中：報告が作成途中の状態です。すべての報告項目を入力し、「報告完了」から登録をお願いします。
- ※報告済み：報告が完了している状態です。修正を行う場合は、取戻しを実施をお願いします。

すべて選択

タイトル	医療機関・病床・外床管理番号	エラーあり/なし	報告状況
令和8年度 報告制度 様式1	市院_医療機関機能・病床機能	なし	作成中

すべて表示

すべて選択

タイトル	医療機関・病床・外床管理番号	エラーあり/なし	報告状況
令和8年度 報告制度 様式2	市院_医療機関機能・病床機能	あり	作成中

「タイトル」の報告様式名をクリックすると、各報告様式の入力画面に移ります。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 31 の画面より **【帳票出力】** ボタンをクリックしてください。

図 31 報告前 閲覧画面（基本票）

病床機能報告書様式
令和8年度 [] 病院_医療機関機能・病床機能報告制度 様式1

[報告履歴](#) [帳票出力](#)

基本診療エラー件数 0	療養型診療エラー件数 0	医療用機器設置エラー件数 0	報告状況 作成中
----------------	-----------------	-------------------	-------------

[基本票](#) [病棟票](#) [施設票](#) [医療機関機能票](#)

【**帳票出力**】ボタンをクリックします。

[キャンセル](#) [保存](#)

ナビゲーションメニュー

- リンクを押すと見出しに移動します
- 1. 基本情報
- 2. 病棟コード・病棟名

1. 基本情報

1. 医療機関名

貴院名： [] 病院 住所： [] 電話番号： [] 医療機関・病床・外来管理番号： []

貴院名 [] 病院

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 32 の画面より [ZIP ファイルダウンロード] ボタンをクリックしてください。帳票に数値の「0」を表示しないにチェックをいれると、出力される帳票において、「0」で登録されている数値項目を空白で表示することができます。必要に応じてご活用ください。

図 32 ZIP ファイル出力画面（例：報告様式 1 病院用）

ZIPファイル出力

以下のファイルをZIP化してダウンロードします。

※編集中の項目は保存するまで反映されません。

また、ファイル名に設定される日時は「ZIPファイルダウンロード」ボタン押下時刻です。

ZIPファイルダウンロード中に報告データが変更された場合には

変更が反映された状態で出力される可能性もございますのでご注意ください。

病床_様式1基本票_施設票
病床_様式1病棟票
医療機関_様式1医療機関機能票

※病棟票は、登録した病棟ごとにファイルが作成されます。

上記ファイルをダウンロードする場合は「ZIPファイルダウンロード」ボタンをクリックしてください。

元の画面に戻る場合は「キャンセル」ボタンを押してください。

☐ 帳票に数値の「0」を表示しない
(選択すると値が「0」で登録されている数値項目を空白で表示します)

ZIPファイルダウンロード キャンセル

当該画面でダウンロード可能な報告様式名が表示されます。

[ZIP ファイルダウンロード] ボタンをクリックしてください。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 33 の画面より [OK] ボタンをクリックして、Windows のダウンロードフォルダに ZIP ファイルが保存されていることを確認してください。

図 33 ダウンロード確認画面

ダウンロード確認

■■■■ 病床_様式1_■■■■ 病院_20240906172451.zipをダウンロードします。

OK

[ZIP ファイルダウンロード] ボタンをクリックするとダウンロード確認画面が表示されるので [OK] ボタンをクリックしてください。

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

※ 提出された報告内容において疑義が確認された場合、制度運営事務局から問い合わせ及び修正依頼を行うことがあります。なお、報告期間以降に修正の必要が生じた場合は制度運営事務局までご連絡ください。

7. 報告状況を確認する

図 34 の画面より各報告様式の報告状況をご確認いただくことが可能です。対応状況に応じて「未作成」、「作成中」、「報告済み」と表示されます。

図 34 医療機関機能・病床機能報告リストビュー画面

報告期間終了後の差戻し依頼の連絡については、「[8. 問合せフォームの使い方](#)」をご覧ください。

厚生労働省 G-MIS
医療機関等情報支援システム

ホーム 調査 ▼ お知らせ お問い合わせ FAQ レポート ▼ 医療機関マスタ

検索キーワードを入力してください

各種資料
病床機能報告_様式1_確認・記入要領 (病院用)
病床機能報告_様式1_確認・記入要領 (有床診療所用)
病床機能報告_様式2_確認・記入要領 (病院・有床診療所共通)
病床機能報告_報告マニュアル1 (基本編)
病床機能報告_報告マニュアル2 (手順編)
G-MIS操作マニュアル_病床機能報告様式1 (病院用・有床診療所用)
G-MIS操作マニュアル_病床機能報告様式2 (病院・有床診療所共通)

医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム
問合せフォームを利用しての連絡は終了しました。医療機関・病床・外来機能報告制度に関するお問い合わせのみ受け付けております。
医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム

報告状況について

- 未作成：報告が作成されていない状態です。報告画面に進み、報告項目の入力をお願いします。
- 作成中：報告が作成途中の状態です。すべての報告項目を入力し、「報告ボタン」から登録をお願いします。
- 報告済み：報告が完了している状態です。修正を行う場合は、取戻しの実施をお願いします。

すべて選択

タイトル	医療機関・病床・外来管理番号	エラーあり/なし	報告状況
令和8年度 〇〇〇〇〇〇 病院_医療機関機能・病床機能報告制度 様式1	〇〇〇〇〇〇〇〇	なし	報告済

すべて表示

すべて選択

タイトル	医療機関・病床・外来管理番号	エラーあり/なし	報告状況
令和8年度 〇〇〇〇〇〇 病院_医療機関機能・病床機能報告制度 様式2	〇〇〇〇〇〇〇〇	あり	作成中

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

8. 問合せフォームの使い方

図 35 の画面より「医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム」をクリックしてください。

図 35 医療機関機能・病床機能報告リストビュー画面

The screenshot shows the G-MIS system interface. At the top, there is a navigation bar with links: ホーム, 調査, お知らせ, お問い合わせ, FAQ, レポート, and 医療機関マスタ. A search bar is on the right. The main content area is divided into sections: 各種資料 (listing various reports and manuals), 医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム (with a description and a link), and 報告状況について (with instructions). Below these are two tables showing report status. The first table has a red dashed box around the link '医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム' in the '報告状況' column. The second table shows a report with 'エラーあり/なし' as 'あり'.

タイトル	医療機関・病床・外来管理番号	エラーあり/なし	報告状況
令和8年度 報告制度 様式1	病院_医療機関機能・病床機能	なし	作成中

タイトル	医療機関・病床・外来管理番号	エラーあり/なし	報告状況
令和8年度 報告制度 様式2	病院_医療機関機能・病床機能	あり	作成中

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 36 の画面より【新規】ボタンをクリックしてください。登録いただいた問い合わせが全て表示されます。なお、対応状況が「3：完了」の問い合わせは修正できません。対応状況は、下記のパターンがあります。

- 1: 未対応
制度運営事務局がまだ登録内容を確認していない状態です。
(登録内容編集可能)
- 2: 対応中
制度運営事務局が登録内容を確認し、対応を行っている状態です。
(登録内容編集可能)
- 3: 完了
登録者に連絡が行われ、問い合わせが終了している状態です。
(登録内容編集不可)

図 36 医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム

質疑・照会の入力について
「質疑・照会」は医療機関機能・病床機能・外来機能報告の制度に関するお問合せのみ受け付けております。
それ以外のG-MISのシステムに関するお問合せはこちらからお願いします。

差戻し依頼の氏名、電話番号について
差戻し依頼に記載される氏名、電話番号は事務局から確認のためのお電話に利用する場合がございますので、
担当者様ご本人の連絡先をご入力ください。

医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム
すべて選択

2 件の項目 • 並び替え基準: タイトル • 検索条件: すべての医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム • 数秒前に更新済み

タイトル ↑	貴院名	医療機...	レコードタ...	対応状況	作成日	最終更新日
1. [病院] 4. 差戻し依頼	[病院]	10101007	4. 差戻し依頼	1. 未対応	2026/08/2...	2026/08/25 14:22
2. [病院] 4. 差戻し依頼	[病院]	10101007	4. 差戻し依頼	1. 未対応	2026/08/2...	2026/08/25 16:46

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 37 の画面より「1. 質疑・照会」、「2. 報告対象外医療機関申告書」、「3. 差戻し依頼」のいずれかを選択し、【次へ】ボタンをクリックしてください。【キャンセル】ボタンをクリックすると画面が閉じます。

使用用途と期間は以下のとおりです。

- 1: 質疑・照会（使用期間：令和 8 年 9 月 24 日～令和 9 年 1 月 29 日 23:59）
医療機関機能・病床機能・外来機能報告の報告項目について疑義が発生した場合は、こちらから制度運営事務局にご連絡ください。
- 2: 報告対象外医療機関申告書（使用期間：令和 8 年 9 月 24 日～11 月 13 日 23:59）
自院が医療機関機能・病床機能・外来機能報告の報告対象外である場合は、こちらから制度運営事務局にご連絡ください。
- 3: 差戻し依頼（使用期間：令和 8 年 12 月 1 日～12 月 24 日 23:59）
医療機関機能・病床機能・外来機能報告の報告結果を申請すると、差戻しを行わない限り修正することができません。再編集を行いたい場合は、こちらから制度運営事務局にご連絡ください。

図 37 医療機関・病床・外来機能報告 問合せ内容選択画面
(例：3. 差戻し依頼)

新規医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム

レコードタイプを選択

☐ 1. 質疑・照会
☐ 2. 報告対象外医療機関申告書
☐ 3. 報告遅延連絡
☒ 4. 差戻し依頼

「3. 差戻し依頼」を選択し、【次へ】ボタンをクリックしてください。

キャンセル 次へ

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 38 の画面より各項目を入力し、【保存】ボタンをクリックしてください。保存時に、入力内容のチェック処理がかかります。エラーが表示されない場合は保存後に登録されます。エラーが表示された際は、エラー内容を確認し、入力内容の修正をお願いします。

なお、「医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム」に登録いただいた内容は削除できません。誤登録等の理由で登録の内容を取り消したい場合は、図 37 の画面より「1. 質疑・照会」を選択の上、その旨をご連絡ください。（該当の問い合わせの対応状況を「3：完了」にいたします。）

※ 見出し項目先頭に（*）がある項目（氏名（ふりがな）、氏名、電話番号、差戻しが必要な様式）は入力・選択必須

図 38 医療機関・病床・外来機能報告 問合せ入力画面（例：3. 差戻し依頼）

新規医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム: 4. 差戻し依頼

* = 必須情報

対応状況
1. 未対応

基本情報

* 氏名（ふりがな）
氏名
部署名
電話番号（ハイフンなし）
FAX（ハイフンなし）
e-mail

差戻し依頼

* 差戻しが必要な様式を選択してください

選択可能
1. 医療機関機能・病床機能報告様式1
2. 医療機関機能・病床機能報告様式2
3. 外来機能報告様式1
4. 外来機能報告様式2

選択済み

* 差戻し依頼理由 ⓘ

その他
備考 ⓘ

必須項目を入力し、【保存】ボタンをクリックしてください。

可能性があります。

キャンセル 保存 & 新規 保存

図 39 の画面より登録内容を確認してください。登録内容を修正する場合は【編集】ボタンをクリックすると図 38 の画面に戻ります。登録内容に修正がない場合は、ブラウザのタブを閉じてください。タブを閉じる際には、誤ってブラウザを閉じないようにご注意ください。なお、申告完了については、図 36 の画面より対応状況をご確認ください。

図 39 医療機関・病床・外来機能報告 問合せ詳細画面



厚生労働省 G-MIS
医療機関等情報支援システム

ホーム 問合せ お知らせ お問い合わせ その他

検索キーワードを入力してください

テスト病院6

医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム
申請番号-00002540

編集

対応状況
1. 未対応

基本情報

施設名
[Redacted]

医療機関・病床・外来機能報告
10101007

郵便番号
[Redacted]

住所
[Redacted]

氏名（ふりがな）
[Redacted]

氏名
[Redacted]

部署名
[Redacted]

電話番号（ハイフンなし）
[Redacted]

FAX（ハイフンなし）
[Redacted]

e-mail
[Redacted]

差戻し依頼

差戻しが必要な様式を選択してください
1. 医療機関機能・病床機能報告様式1

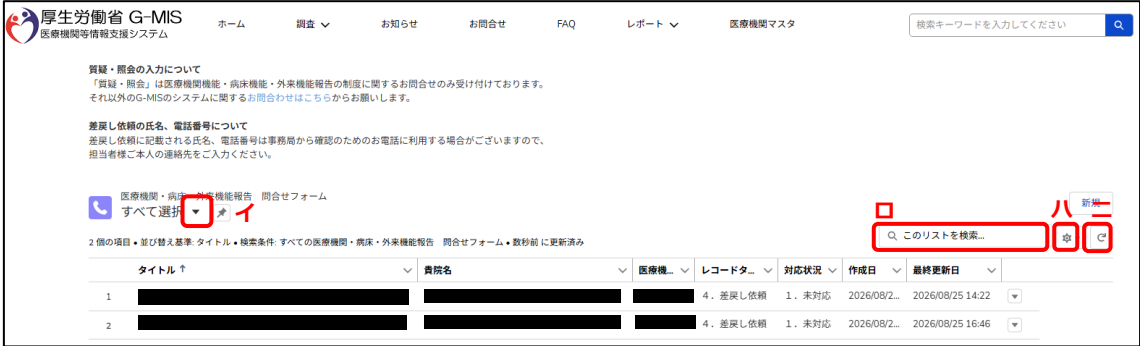
差戻し依頼理由
テスト

その他
備考

※画面のイメージは実際と異なる可能性があります。

図 40 の画面より「医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム」の各種機能が必要に応じてご活用ください。

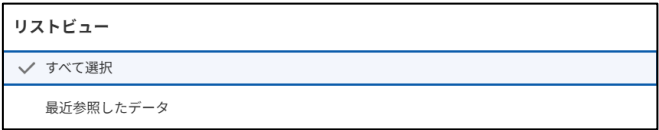
図 40 医療機関・病床・外来機能報告 問合せフォーム



※画像のイメージは実際と異なる可能性があります。

- イ) 「▼」ドロップダウンボタンから表示するリストを選択します。図 41 の画面より【ピンアイコン】をクリックすることで初期表示するリストを設定できます。選択可能なリストは、下記のパターンがあります。
- 「すべて選択」：すべての問い合わせを一覧表示します。
- 「最近参照したデータ」：直近で参照した問い合わせを一覧表示します。

図 41 ピンアイコン



※画像のイメージは実際と異なる可能性があります。

- ロ) 対応状況に対して、ボックス内に入力した内容で検索することができます。
- ハ) 図 42 の画面より【列幅をリセット】をクリックすることにより初期値の項目列幅で表示されます。

図 42 列幅をリセット



※画像のイメージは実際と異なる可能性があります。

- ニ) リストを最新の状態に更新します。